

第6回兵庫県商工交流会

とき 10月21日(日)
午前10時～午後4時



メイン会場 **神戸市産業振興センター**

※分科会は別会場になります。3F大ホール

全体会 午前10時～午前11時50分

パネルディスカッション

「地域おこしのなかで奮闘する中小業者」

コーディネーター 佐竹 隆幸 兵庫県立大学教授

地域おこしに奮闘している中小業者3人から普段の活動や理念、工夫や苦労などを語っていただきます。同じ中小業者の視点からどのように地域を活性化させるのか、そのヒントを得られるチャンスです。

パネリストの紹介

須磨を西海岸化し隊 尾崎秀則さん

須磨の地元産食材を使った、アイデア商品を販売。また、観光地として須磨を活性化しようと様々なイベントを通して多くの人に須磨の魅力を伝えています。

京都・西新道錦会商店街振興組合 畑宏治さん

商店街を地域コミュニティの場として、空き店舗対策、高齢者対策など、国や自治体施策を活用しながら、活性化を図り奮闘しています。

氷上つたの会 秋山さとこさん

氷上産の食材を使い、加工品を作る。現在女性25人がその仕事にかかわり、雇用も創出しています。加工品は試作を繰り返しながら、皆のアイデアで練り上げています。赤飯は農林水産大臣賞を受賞。自治体の補助金を使いながら、身体にやさしい加工品を提供。

住むまち良くして
商売繁盛！

魅力いっぱい分科会



第一分科会

「自然エネルギーへの転換 地域の雇用と仕事おこし」

脱原発を求める国民の声が高まる中、自然エネルギーへの転換における中小業者の仕事おこしをいかに進めるか、日本環境学会会長の和田武先生を助言者にそれぞれのアイデアや疑問点をぶつけ合いましょう。

第二分科会

「中小業者を軸にした地域循環型経済社会へ」

地域循環型の経済社会をつくために中小業者施策の充実は欠かせません。産業振興条例がつけられている大阪府吹田市の事例や兵庫県下での地域活性化の取り組みとして明石の住宅リフォーム助成や姫路民商のスタンプラリーを学びます。助言者には佐竹隆幸兵庫県立大学教授を招きます。

ともに具体策を探っていきましょう。

第三分科会

「改悪国税通則法とどうたたかうか」

来年の一月から実施される「改悪」国税通則法。税金の民商はいかにしてこれに立ち向かうか、その方向を学びます。助言者は元税務職員でもある税理士の中村明さん。税務行政に携わった経験を活かした視点から国税通則法を分析します。また、兵庫県で強権的な税務調査にあった会員さんから仲間とともにたたかった経験を語ってもらいます。

第四分科会

「経営力アップ交流会」

経営とくらしが厳しい中でも、商売に工夫を重ね、頑張る中小業者。その商売を交流し、経営力アップをはかるために交流しましょう。RIIBレポートも活用しながら、未来への展望を語りあいます。

※分科会会場は、神戸市産業振興センター904、905号室・たちばな職員研修センター3F研究室・兵庫県学校厚生会館2F大会議室・こうべまちづくり会館2Fホールの4カ所です。現状では、どの分科会かどの会場かは未定です。参加人数に応じて割り当てますのでご了承ください。

第6回兵庫県 商工交流会 参加申込書	氏名	性別	年齢	業種
	参加希望分科会番号(希望する分科会に○をつけてください)			
	1	2	3	4